



第4回 繫離船作業に係る安全問題検討会 議事概要

日時：平成27年10月28日（水）16時～18時

場所：国土交通省港湾局10F会議室

- 繫離船作業に係る付属工調査の結果について（日本繫離船協会）
 - ・ 同協会が行った繫離船作業に係る付属工の調査結果について、現状の問題点と安全作業につながる事例について報告された。

- 最近の防舷材の技術動向について（(株)ブリヂストン）
 - ・ 防舷材の基本的役割、防舷材の設計、最近の技術動向、係船索への対策例について報告された。

- 港湾の施設の技術基準改訂について（港湾局）
 - ・ 平成30年を目処に検討を進めている港湾の施設の技術基準改訂の背景や検討項目等について、港湾局より報告された。
 - ・ 繫離船作業の安全性が考慮されるよう、付属工に関する配慮事項の記載を充実していく旨報告された。

- 国際海事機関（IMO）における係船オペレーション安全対策の動向について（海事局）
 - ・ 2015年6月開催の国際海事機関（IMO）第95回海上安全委員会（MSC95）において、日本から係船索の保守に関するガイドラインを策定すべき旨提案したところ、今後、IMOで同ガイドラインの策定について検討することとなった旨、海事局より報告された。

- 意見交換
 - ・ 防舷材等の付属工に関し、現状の問題点や安全作業につながる事例について、意見交換を行った。また最近の防舷材の技術動向について理解を深めた。

- その他
 - ・ 第5回以降の検討会では、これまでの検討結果を踏まえ、安全対策の検討を進めることとなった。